

# 市民力かわら版



## やいたの自然美再発見！

「とちぎのふるさと田園風景百選」は、「美しく豊かな「とちぎ」の田園風景を百年後の後世に継承するとともに、活力に満ちたふるさと「とちぎ」づくりを、多くの県民の理解と参加を得ながら展開する」そんな目的で実施されました。

矢板市からは、平成二十三年二月に三カ所の地域が認定されていることをご存じでしょうか？

今号ではその三カ所を、選ばれた地域の皆様の声とともにご紹介します。

### ●兵庫畑の棚田

八戸の農家が守っているこの棚田を使っている棚田オーナー制度は今年で十年目を迎え、二十五組の参加者の半数近くが県外の方です。区長の平山明さんに、今回の百選に選ばれた感想をお聞きしました。

行政区で応募した訳ではなかったのですが、選ばれるまで知りませんでした。しかし、他



田植えを待つばかりの兵庫畑の棚田

薦で選ばれたことはありがたいことだと思っています。今年の棚田オーナーの開校式の時にお披露目させていただきました。

後継者の問題も含め、農業環境はこれからもっと厳しい時代になると思いますが、選ばれたからには、これからは頑張ってお守りしていかなければならないと決意を新たにしました。

今後どういう活動をしていくかはまだ詰めていませんが、目的は、今の風景を存続させること。

しかし、風景もですが、この兵庫畑の棚田周辺には、環境省の絶滅危惧Ⅱ類に分類されているミズニラをはじめとする多様な植生があり、そういった植物類もあわせて保存していかなければならないのかなと考えています。

### ●塩田ダムからの眺望

湧水の郷 塩田環境保全会 代表の 小川勝さんにお聞きしました。

塩田は、高原山系からの湧水と、緑に恵まれた自然豊かな集落です。平成十二年に完成した「塩田ダム（灌漑用ロックフィルダム）」の下流、一級河川築目川の両側は、中山間地のため、集落の上から下まで八十枚にも及ぶ「大型棚田」となっています。

ダムに係わる草刈り、公園の清掃などの日常管理は塩田行政区が市から委託されて行っ

ています。

塩田ダムを訪れる人に、自然豊かな、のどかな田園風景で癒してもらうとともに、恵まれた自然環境を生かした地域農業を発展させる取り組みを推進したいと考えています。

そのためには、担い手の育成と、消費者のニーズに合った農産物作りへの仲間の結集が必要です。また、林業も盛んでその実績は高く評価されてきました。が、農業と合わせてこの地域の豊かな資源として守っていかなければならないと考えています。



塩田ダムから望む築目川岸の大型棚田と良く手入れされた山林